

平成27年度8020運動推進特別事業【青年期における歯と口の健康サポーター養成事業】（案）【平成27年度当初予算額】4,303千円

【目的】大学・短大・専修学校における保健担当者を「歯と口の健康サポーター」として養成し、「歯と口の健康サポーター」が学校において、学生に対し歯科口腔保健の重要性について意識づけを行うことにより、学生の歯科口腔保健の意識向上を図る。

《事業概要》（5年計画2年目）

【一般社団法人大阪府歯科医師会への委託事業として実施予定】

(1) 歯と口の健康リーダー連絡調整会議 【開催回数：1回】

各学校における事業効果（前年度）について検証を行う。

【構成】

- ・歯と口の健康リーダー（地域における公衆衛生事業の中心的役割を担う歯科医師）
- ・有識者（平成26年度「歯と口の健康サポーター養成プログラム検討会」委員）

(2) 歯と口の健康サポーター養成研修会の実施 【4地域で実施】

【受講者】大学・短大・専修学校における保健担当者

【内容】ワークショップ形式の研修会により、青年期における歯科口腔保健の重要性について認識を深める。

(3) 歯と口の健康リーダーによる学校への普及啓発と実態調査

歯と口の健康リーダーは、各学校保健担当者に歯科口腔保健の重要性について、周知広報を行うとともに、担当者に歯科口腔保健についての動機づけを行いサポーター養成研修会への参加を依頼する。

(4) 学生に対する歯と口の健康づくり意識調査の実施

【対象】歯と口の健康サポーター養成研修会参加校に在籍する学生

【内容】歯と口の健康づくりに関する意識調査の実施し、経年的な意識変化を分析し事業評価を行う。

歯と口の健康サポーター養成研修会

【受講者】大学・短大・専修学校における保健担当者

【内容】ワークショップ形式の研修会により、青年期における歯科口腔保健の重要性について認識を深める。

【研修会講師】

歯と口の健康リーダー

歯と口の健康リーダー連絡調整会議
各学校における事業効果（前年度）について検証を行う。

歯と口の健康サポーター 学校へ

事業評価を学校にフィードバック

【大学・短大・専修学校】健康診断等において、学生に対し定期的な歯科健診の受診を促す等、歯科疾患予防の重要性について意識づけを行う

歯と口の健康サポーター

学生の歯科口腔保健に対する意識の向上を期待



事業終了後も「歯と口の健康サポーター」は学校で歯科口腔保健活動を行うことができる

平成27年度8020運動推進特別事業【青年期における歯と口の健康サポーター養成事業】 事業計画(案)

事業名	4～7月	8～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
①歯と口の健康リーダー 連絡調整会議	関係団体等における打ち合わせ	平成27年度大阪府生涯歯科保健推進審議会	歯と口の健康リーダー 連絡調整会議						平成27年度8020運動推進特別事業検討評価委員会
②歯と口の健康サポーター 養成研修会の実施				歯と口の健康サポーター 養成研修会 (4地域)		学校に対する普及啓発と実態調査 (1) 青年期における歯科口腔保健の 重要性について (2) サポーター養成研修会への参加 を依頼する			

8020運動推進特別事業【青年期における歯と口の健康サポーター養成事業】 年次計画(案)

		平成 26 年度 (1 年目/5 ヵ年)	平成 27 年度 (2 年目/5 ヵ年)	平成 28 年度 (3 年目/5 ヵ年)	平成 29 年度 (4 年目/5 ヵ年)	平成 30 年度 (5 年目/5 ヵ年)	
事業フロー		 事業立案 & 決定		 事業実施			事業評価
内容	検討評価委員会	<ul style="list-style-type: none"> ○「歯と口の健康サポーター養成研修会資料」、「歯と口の健康サポーター手引き」、「学生に対する普及啓発用媒体」作成 					
	歯と口の健康リーダー	<ul style="list-style-type: none"> ○学校への普及啓発と実態調査 ○歯と口のサポーター養成研修会への参加依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校への普及啓発と実態調査 ○歯と口のサポーター養成研修会への参加依頼 ※24校への周知広報を目指す (平成28年以降：30校) ○「歯と口の健康サポーター養成研修会」実施 			「歯と口の健康サポーター養成プログラム評価委員会」にて、事業評価報告書を作成する。	
	歯と口の健康サポーター	<ul style="list-style-type: none"> ○歯と口の健康サポーター養成研修会参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○「歯と口の健康サポーター養成研修会」参加 ○学生に対し歯科疾患予防の重要性について意識づけ 				
実績		<ul style="list-style-type: none"> ○「歯と口の健康サポーター養成研修会資料」、「歯と口の健康サポーター手引き」、「学生に対する普及啓発用媒体」作成 ○周知広報学校数：48校 ○歯と口の健康サポーター養成研修会参加校数：7校 					